

新潟市長 中原 八一 様

新潟市巻ほたるの里公園指定管理者
株式会社 福井 開発
代表取締役 小川 明彦

令和 5 年度新潟市巻ほたるの里公園 事業報告書

事業の概況

令和 5 年度の入館者数目標は 170,000 人で設定しておりましたが、昨年 3 月に施設内の浴槽からレジオネラ菌が検出されたため 3 月 27 日から 4 月 8 日までの臨時休館に加え、各メディアでの報道を受けて入館者数が減少しました。

今年度の年間入館者数は 140,479 人で、目標達成率は 82.6%、前年比では 85%となりました。

1. 令和 5 年度 4 月の臨時休館

令和 5 年度 4 月には、レジオネラ菌の検出に伴い、4 月 1 日から 8 日まで臨時休館としました。この期間中、お客様にはご心配とご不便をお掛けしましたが、衛生管理体制を見直し強化に向けた取り組みを行いました。

お客様に安心してご利用していただくために、上記の衛生管理体制の見直しと強化した浴室や館内の清掃作業を SNS で発信したほか、清掃の詳細と写真が記載された「壁新聞」を作成し、館内に掲示することで、普段行っている浴槽清掃や館内清掃作業をお客様に知っていただけるように取り組んできました。「壁新聞」の前では、足を止めてご覧になっているお客様もいらっしゃいました。

2. 令和 5 年度に実施したイベント

令和 5 年度には、以下のようなイベントや取り組みを行い、地域の交流と活性化に努めました。

◎日本酒風呂

地元西蒲地域の酒蔵五蔵の日本酒や酒粕をお風呂に入れる日本酒風呂では、各酒蔵のお酒を PR することで県外の方にも地域の魅力を発信することができました。

◎星空ウォッチング

新潟大学天文部の学生による星空ウォッチングを開催しました。

子どもから大人まで楽しめるイベントになったことと地元大学生との産学連携が実現しました。

◎ゲスト熱波師のイベント

サウナ室で行われるイベントのひとつである「熱波イベント」にて県外の有名熱波師をお招きし「ゲスト熱波イベント」を開催しました。SNS 等で注目を浴び、サウナ好きの20代～50代男性の来館者を増加させ地域を活性化させました。

◎熱波甲子園

日本サウナ熱波アフグース協会加盟の温浴施設、企業、個人が参戦可能な大会である「熱波甲子園」（横浜で開催）の『第18回熱波甲子園2023春』大会では、技術部門で2位になり、上位チームしか参加できない日本一を競う「チャンピオンカーニバル2024」にも初出場しました。

結果は初戦敗退となりましたが、全国レベルの技とパフォーマンスを目の当たりにして熱波師の意識と技術レベルの向上と、大会を通じて全国の施設の方々との交流ができました。

今回の功績も評価され、同協会より『第12回日本おふろ大賞 沸騰する温浴施設賞』とじよんのび館のお客様熱波師が『第7回日本サウナ大賞 炎の熱波師賞』をW受賞することができました。

◎食堂の名物店長ジョニー江口のマグロ解体ショー

佐渡市出身の食堂の名物店長であるジョニー江口が、佐渡産の重さ約30kgのマグロ解体ショー

を行い、「佐渡島の金山」の世界遺産登録を目指す地元佐渡の魅力を発信し、日帰り温泉から地域を盛り上げました。

解体ショーの後には、マグロ山盛り丼、マグロ中トロ刺身、マグロ赤身刺身の販売も行い、来館されたお客様に喜んでいただきました。

◎スタッフによるピアノコンサート

ピアノが趣味であるスタッフが食堂ステージに置いてあるピアノでピアノコンサートを行い、来館されたお客様に居心地の良い空間をご提供いたしました。

演奏後には、お客様からは花束をいただくなどとても喜んでいただきました。食堂を利

用する予定のなかったお客様もピアノコンサート見たさに食堂のスペースへ引き寄せ、食堂売上の向上に繋がりました。

令和6年度も引き続き人と人をつなぎ、地域の交流と活性化に努めていきます。

1.入館者状況の報告

令和5年度入館者合計 140,479 人

以下、年度内入館者及び累積入館者数は下記の通りです。

月別対前年入館者数 (単位:人)

	5年度	4年度	増減
4月	7,293	11,927	-4,634
5月	11,330	15,025	-3,695
6月	10,636	13,811	-3,175
7月	11,506	14,403	-2,897
8月	13,936	15,928	-1,992
9月	12,878	15,762	-2,884
10月	11,572	13,987	-2,415
11月	11,136	11,942	-806
12月	10,642	11,403	-761
1月	13,292	15,513	-2,221
2月	12,996	12,723	273
3月	13,262	12,377	885
	140,479	164,801	-24,322

過年度実績 (単位:人)

平成5年度	213,723	1994
平成6年度	232,685	1995
平成7年度	281,724	1996
平成8年度	281,696	1997
平成9年度	267,142	1998
平成10年度	256,181	1999
平成11年度	252,034	2000
平成12年度	228,453	2001
平成13年度	214,617	2002
平成14年度	195,260	2003
平成15年度	194,574	2004
平成16年度	169,333	2005
平成17年度	174,953	2006
平成18年度	173,670	2007
平成19年度	165,670	2008
平成20年度	156,322	2009
平成21年度	143,203	2010
平成22年度	145,119	2011
平成23年度	145,539	2012
平成24年度	146,007	2013
平成25年度	137,915	2014
平成26年度	130,436	2015
平成27年度	129,094	2016
平成28年度	130,714	2017
平成29年度	119,592	2018
平成30年度	124,888	2019
令和元年度	123,465	2020
令和2年度	89,024	2021
令和3年度	79,669	2022
令和4年度	164,801	2023
令和5年度	140,479	2024
総合計	5,407,982	

2. 令和5年度 設備管理業務（定期作業）報告書

業務名		基準周期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
防災設備管理業務	自動火災報知設備	1回/6ヶ月						○						○
	ガス漏れ警報装置	1回/6ヶ月						○						○
	消火器具	1回/6ヶ月						○						○
	屋内消火栓設備等	1回/6ヶ月						○						○
	誘導灯、誘導標識	1回/6ヶ月						○						○
	防火排煙設備	1回/6ヶ月						○						○
	非常自家発電設備	1回/6ヶ月						○						○
空調設備	2回/年	○						○						
電気設備	12回/年	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
害虫駆除	12回/年	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
貯水槽水質検査	1回/年			○										
貯水槽清掃	1回/年			○										
貯湯槽清掃	2回/年	○												○
源泉槽清掃	4回/年			○				○			○			○
循環系統配管洗浄	2回/年							○						○
合併処理浄化槽	2回/月	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ボイラー設備	1回/1年							○						
自動ドア	3回/年	○					○				○			
浴槽水水質検査	6回/年		○		○		○		○		○		○	○
法定簡易水道検査	1回/年				○									
厨房職員衛生検査	1回/年								○					
浄化槽法定検査	1回/年											○		

※ 作業を実施した月に「○」、同一月に複数回の場合は「回数」

総括・評価

設備管理については、法定検査はもちろんのこと当社独自検査についても予定通り滞りなく実施しております。